



東京都美術館 イメージスケッチ
前川建築設計事務所、1971-72年

「美術館創立の日」記念 アーカイブズ資料展示 前川國男と東京都美術館の建築

会期：2017年5月16日（火）-7月2日（日）

場所：佐藤慶太郎記念 アートラウンジ（東京都美術館 中央棟1階）

観覧無料

東京都美術館は、日本初の公立美術館として1926（大正15）年5月1日に開館しました。今年も創立の日を記念したアーカイブズ資料展示を行います。

れんが色のタイルに彩られた現在の美術館の建物（新館）は、ル・コルビュジエの弟子としても知られるモダニズム建築の旗手、前川國男（1905-1986）の設計によるものです。列柱を仰ぎ見て階段をのぼる、威厳ある旧館の建物（岡田信一郎設計）と対照的に、この建築は地下をメインエントランスとし、上野公園の自然に調和するよう設計されました。

前川建築設計事務所によるイメージスケッチや、1975年の新館開館当時の建築写真や刊行物などを展示し、東京都美術館の建築にかかわるアーカイブズ資料の一端をご紹介します。



東京都美術館 新館外観 1975-79年撮影

*本展は、江戸東京たてもの園で開催される特別展「ル・コルビュジエと前川國男」（5月30日〔火〕-9月10日〔日〕）にあわせて企画した資料展示です。佐藤慶太郎記念アートラウンジにて、江戸東京たてもの園による同特別展のパネル展「ル・コルビュジエ、前川國男、東京都美術館」と、当館のアーカイブズ資料展示「前川國男と東京都美術館の建築」が同時に開催されます。あわせてお楽しみください。

※会期が異なるのでご注意ください。



東京都美術館
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM